

## 研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 4月

福島県立医科大学医学部放射線医学講座 伊藤 浩

### ■ 研究課題名

---

Tc-99mDTPA 腎動態シンチグラフィ検査で算出された糸球体ろ過量と血清クレアチニン値を元にした推算糸球体ろ過量の差に影響する因子の検討

### ■ 研究期間

---

2023年4月 ～ 2025年3月

### ■ 研究の目的・意義

---

<sup>99m</sup>Tc-DTPA シンチグラフィを用いた腎機能検査は糸球体ろ過量を左右腎で別々に測定することができる簡便な核医学検査法であり、術前の腎機能評価や尿路閉塞の評価に広く行われています。それに対して採血データから得られる血清クレアチニン値と年齢、性別から計算する推算糸球体ろ過量が両側の腎機能の指標として広く利用されています。この2つの糸球体ろ過量の数値が時に大きく異なることがあるため、この2つの糸球体ろ過量の関係性を検討します。また、年齢、性別、血清クレアチニン、血清BUN、内臓脂肪量、筋肉量、CT検査のヨード造影剤がこの2つの糸球体ろ過量の差に影響を与えるかどうかを検討します。

### ■ 研究対象となる方

---

2021年1月～2022年12月に福島県立医科大学付属病院において<sup>99m</sup>Tc-DTPA シンチグラフィと同日に採血でクレアチニンを測定された方が対象です。

### ■ 研究の方法

---

上記対象者の<sup>99m</sup>Tc-DTPA シンチグラフィから測定された糸球体ろ過量と血清クレアチニン値・年齢・性別から算出された糸球体ろ過量を比較して、その差に影響を与える因子（CT撮影で

使用された造影剤、体格、筋肉量、血液データ）を検討します。

## ■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学放射線医学講座 伊藤浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

研究責任者	放射線医学講座	伊藤 浩
研究分担者	放射線医学講座	石井 士朗
	先端臨床研究センター	菅原 茂耕
	放射線医学講座	末永 博紀
	放射線医学講座	山國 遼
	放射線医学講座	原 純子
	放射線医学講座	福島 賢慈

## ■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関等へは試料・情報を提供しません。

## ■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## ■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当：石井 士朗

電話：024-547-1334 FAX：024-549-3789

e-mail：shiro@fmu.ac.jp